

第1回 ライトノベル作法研究所主催 大夏祭り大会 選評評価シート

作品名:「巨人の恋」

テーマ:「かわいらしい顔立ちなのに、背が高すぎて女として見られない美少女」

キャラクター

65

ストーリー

70

テーマ(設定)

60

文章力

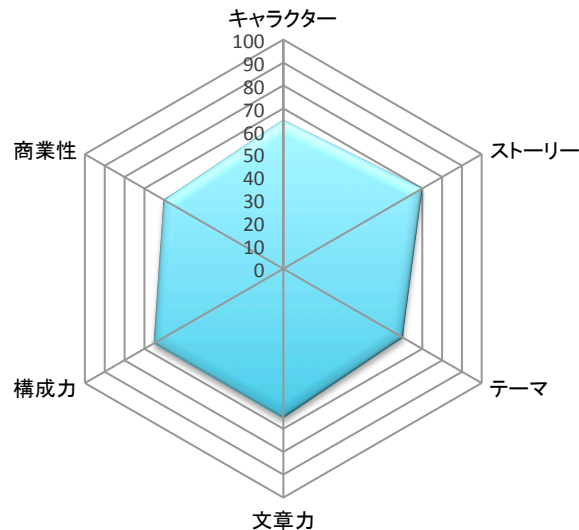
65

構成力

65

商業性

60



・見受けられる基礎的な問題点

- ・キャラクターに個性がない(もしくはその個性を生かしきれていない)
- ・キャラクターの設定にオリジナリティがなく、読んでいて新鮮さに欠ける
- ・キャラクターの行動に動機がなく、物語がご都合展開になってしまっている
- ・物語の方向性が定まっておらず、読む側にだるさを感じさせてしまっている
- ・物語に登場人物達にとっての障害が登場せず、盛り上がり欠ける
- ・テーマ(世界観)が既存の作品の焼き回しで差別化されていない
- ・物語上必要のない設定を多く登場させ過ぎている
- ・意味の無い暗いテーマ(人の死、暴力等)が扱われており、後味が悪い
- ・プロットの練り方が甘い(基本的な起承転結が意識されていない)
- ・時系列の流れが不自然、もしくは視点移動が多過ぎて構成が理解しにくい
- ・物語の情景描写が足りず、読んでいて状況を想像できない
- ・文章が難解かもしくは文法的に問題があり、よく読まないと内容が理解できない
- ・伏線的な要素がなさすぎて驚きに欠ける
- ・笑いをとれる下ネタが少なく、読んでいて冷める下ネタが多い
- ・「この作品の最大の魅力はこれ!」というものがない

・総評 (もしくは、今後これをやったら更に面白い作品を書けるようになるかもという話)

・キャラクター、ストーリー、文章、構成、これら全てにおいて計算し尽くされた面白さがある。+4。巧く出来過ぎていて何故か腹がたった。作者様は既にプロ作家か、もしくは一度新人賞などを受賞している方であるように伺える(もしまだ取ってなかったら取れるから出した方がよい)。以下は細かい注意点。
 ・冒頭、風火が女性であるという説明がどこにもなく、読み手側としては「恐らく女性なんだろうけど分からない」という不安を覚えます。読み進めてやっと女子バスケ部という情報が提示され女性だと確定するが提示が遅い(テーマを見れば女性であると分かるが、やはり記述は欲しい)。もしくは、風林火山にかけることにそれほどのこだわりがないのであれば名前を風花等に覚えてしまうなど。
 ・今回の企画のテーマである「美少女」という部分をもう少しうまく消化して欲しかった。高身長であるため分かり易いロリっぽい美少女的な魅力はつけられないが、例えば風火にアクセサリ一層にでもいかせて「これをつければ、私も少しは可愛くなれるかな」的な、頑張って平井に気に入られようとする仕草を見せれば、拳動が少女らしいという点で美少女感を演出できたのではないかな？
 ・恐らく一番の問題として、ストーリーが王道過ぎて、面白いが驚きがないことがあげられると考えられる。何でもよいので一個「えっ!？」となるようなネタが欲しかった。手っ取り早い例であると、事前に伏線をはって置いて、平井風火戦の平井の「お前からは勝とうっていう意思が〜」を「お前、なんで右手でいつもシュートするんだよ。手加減のつもりか。知ってるぞ、お前、本当は左利きだろ」に変わるだけで「おっ」とはなる。

合計加点ポイント 4

総得点: 385 / 600

B方式総合得点: 25104 点